

# 経済・金融概況

## [メキシコ]

### 1. 景気概況

7-9月期の実質 GDP 成長率は前年比▲0.3%と、9年半ぶりにマイナス転化した4-6月期の同▲1.0%に続き、2四半期連続でマイナスとなった（第1図）。需要項目別にみると、純輸出の寄与度が同+1.3%ポイント（輸出は同+3.4%、輸入は同▲0.3%）と緩やかに拡大したほか、マイナス転化していた個人消費の伸び率が同+0.8%とプラス圏に回復した一方、総固定資本形成（同▲6.5%）や在庫等（同▲0.5%ポイント）、政府消費（同▲2.0%）はいずれも減少した。産業別にみると、第一次産業は同+5.4%と好調だったが、第二次産業は同▲1.4%と減少したほか、第三次産業は同+0.1%と略横ばいだった。第二次産業のうち、特に建設業と鉱業の生産水準が低く、建設業では現政権の緊縮財政による公共投資の着手遅れや停滞が、鉱業では前政権から続く石油生産量の低下が大きく影響しているとみられる。

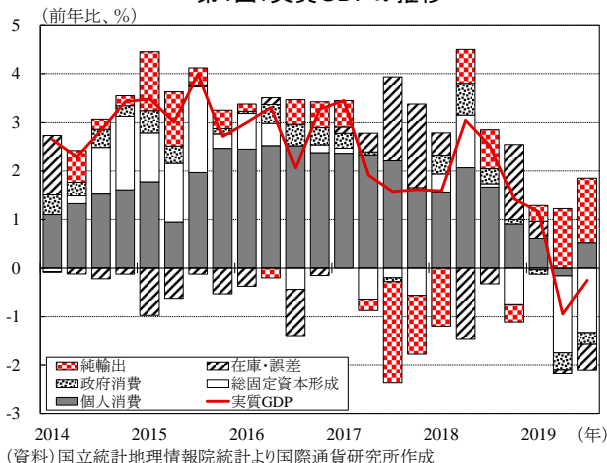
先行きについて、ポジティブな材料として、8月以降の累次の利下げと米国・メキシコ・カナダ間の自由貿易協定（USMCA）の批准に係る不透明感の緩和があり、これらは個人消費や設備投資の増加に寄与するとみられる。一方、ネガティブな材料としては米中通商摩擦が指摘できる。12月13日に米中両国は通商協議の第1段階の合意を発表したが、これはあくまで一時的な休戦状態と解釈すべきであり、仮に米中摩擦が再激化すれば、米国経済への下押し影響が同国を最大の輸出先とするメキシコ経済にも伝播する可能性はあろう。以上を踏まえると、個人消費の回復は見込まれるものの、停滞気味の公共投資や世界経済の不透明感等を受け、メキシコ経済の拡大ペースは緩慢なものに留まるだろう。

### 2. 物価・雇用

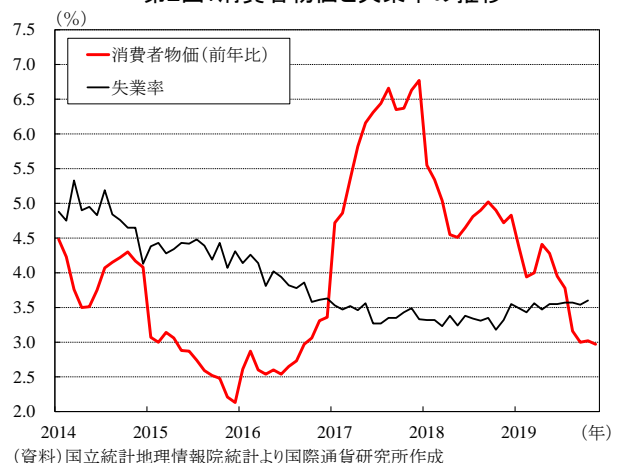
物価：消費者物価上昇率は2017年末に前年比+6.8%まで加速したが、その後鈍化基調に転じ、直近11月には同+3.0%とメキシコ中央銀行が定めるインフレ目標（同+3%±1%）の範囲内に収まっている（第2図）。

雇用：失業率は3%台半ばで安定的に推移しており、直近10月には3.6%となっている。

第1図：実質GDPの推移

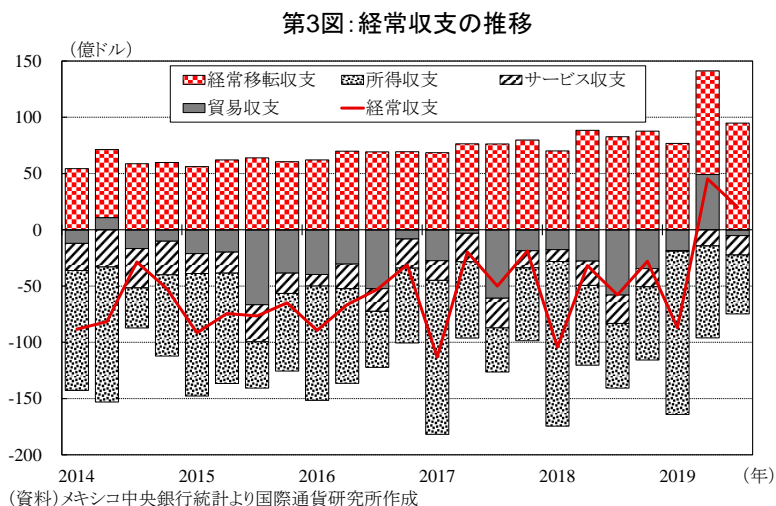


第2図：消費者物価と失業率の推移



### 3. 経常収支

7-9月期の経常収支は20億ドルの黒字と、4-6月期（45億ドルの黒字）からは縮小したものの引き続き黒字を確保した（第3図）。1-9月の累計で見ると、経常収支は22億ドルの赤字と、昨年（194億の赤字）から赤字幅は大幅に縮小している。これは、資本財や消費財輸入の減少を背景に貿易収支が昨年の104億ドルの赤字から25億ドルの黒字に転化したことが主因である。

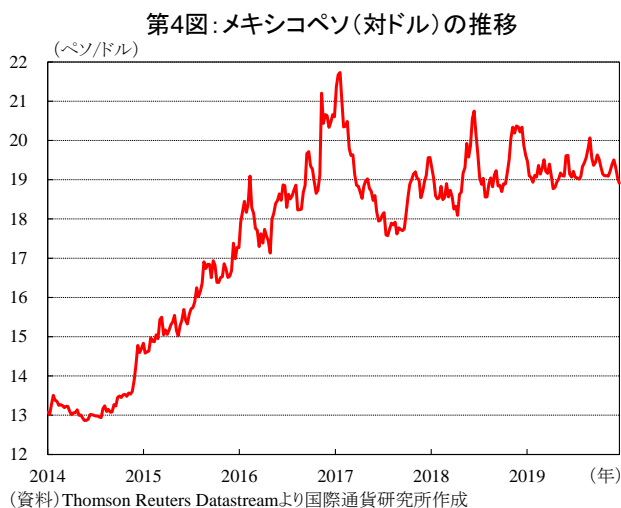


### 4. 金融市場

**為替**：先進国を中心に低金利環境が続く中、相対的に高金利を維持している新興国への投資需要は底堅く推移しており、メキシコペソ相場は2019年に入ってから概ね1ドル19~20ペソ程度の水準を保っている（第4図）。

**政策金利**：メキシコ中央銀行は、インフレ目標内で推移する消費者物価上昇率や実体経済の弱さ、米国FRBの利下げ等を背景に、8月から4会合連続で0.25%ポイントの利下げを実施し、直近12月の政策金利は7.25%となった。

**株価**：ボルサ指数は、世界経済の不透明感の高まり等を受け、昨年よりも切り下がったレンジで推移しており、足元12月20日時点で44,505.6ポイント記録している（第5図）。



## メキシコ経済・金融概況

### 1. 年次

	2015年	2016年	2017年	2018年
実質GDP成長率	3.3%	2.9%	2.1%	2.1%
鉱工業生産指数(前年比)	1.2%	0.4%	▲0.2%	0.5%
自動車生産台数(千台)	3,399	3,466	3,932	3,908
自動車国内販売台数(千台)	1,352	1,604	1,530	1,422
原油産出量(千バレル/日)	2,592	2,458	2,227	2,072
(前年比)	▲7.1%	▲5.1%	▲9.4%	▲7.0%
原油輸出価格(ドル/バレル)	43.2	35.5	46.4	61.5
失業率	4.4%	3.9%	3.4%	3.3%
消費者物価上昇率(年平均)	2.7%	2.8%	6.0%	4.9%
(年末月・前年比)	2.1%	3.4%	6.8%	4.8%
輸出(FOB)(億ドル)	3,806	3,739	4,094	4,507
(前年比)	▲4.1%	▲1.7%	9.5%	10.1%
輸入(FOB)(億ドル)	3,952	3,871	4,204	4,643
(前年比)	▲1.2%	▲2.1%	8.6%	10.4%
経常収支(億ドル)	▲307	▲240	▲202	▲222
資本収支(億ドル)	▲1	0	1	▲1
対外準備(億ドル)(年末)	1,767	1,765	1,728	1,748
ベースマネー(億ペソ)(年末)	12,417	14,203	15,459	16,742
政策金利(年末)	3.25%	5.75%	7.25%	8.25%
株価指数(ボルサ指数)(年末)	42,978	45,643	49,354	41,640
対米ドル為替相場(年末)	17.27	20.60	19.57	19.69

### 2. 月次

	19年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
実質GDP(前年比)	┌───	▲1.0%	┌───	┌───	▲0.3%	┌───	┌───	-	┌───
鉱工業生産(前年比)	▲2.8%	▲3.3%	▲3.0%	▲1.3%	▲1.3%	▲1.8%	▲3.0%	-	-
(季節調整済、前月比)	0.9%	▲1.1%	▲0.1%	▲0.2%	0.5%	▲0.6%	▲1.1%	-	-
自動車生産台数(千台)	300	350	337	293	337	319	311	300	-
自動車販売台数(千台)	98	102	106	106	108	101	107	125	-
原油産出量(千バレル/日)	1,915	1,904	1,909	1,901	1,926	1,954	1,888	-	-
(前年比)	▲10.8%	▲9.9%	▲8.8%	▲9.0%	▲6.3%	▲5.3%	▲5.1%	-	-
原油輸出価格(米ドル/バレル)	61.9	60.3	56.9	57.8	50.4	57.1	50.0	-	-
失業率(季節調整済)	3.5%	3.6%	3.6%	3.6%	3.6%	3.5%	3.6%	-	-
消費者物価上昇率(前月比)	0.1%	▲0.3%	0.1%	0.4%	▲0.0%	0.3%	0.5%	0.8%	-
(前年比)	4.4%	4.3%	3.9%	3.8%	3.2%	3.0%	3.0%	3.0%	-
輸出(FOB)(億ドル)	394.5	418.3	379.5	393.0	404.3	372.2	407.3	-	-
(前年比)	6.1%	6.7%	1.2%	7.0%	2.2%	▲1.3%	▲1.5%	-	-
輸入(FOB)(億ドル)	380.8	407.9	353.9	404.2	396.6	373.4	414.6	-	-
(前年比)	1.6%	0.1%	▲7.8%	2.0%	▲5.9%	▲1.7%	▲6.4%	-	-
経常収支(億ドル)	┌───	45.2	┌───	┌───	20.1	┌───	┌───	-	┌───
資本収支(億ドル)	┌───	▲0.0	┌───	┌───	▲0.1	┌───	┌───	-	┌───
対外準備(億ドル)(月末)	1,767	1,779	1,789	1,790	1,804	1,802	1,807	1,806	-
ベースマネー(億ペソ)(月末)	15,717	15,745	15,746	15,612	15,693	15,562	15,629	16,214	-
政策金利(月末)	8.25%	8.25%	8.25%	8.25%	8.00%	7.75%	7.75%	7.50%	-
株価指数(ボルサ指数)(月末)	44,975	42,618	43,792	40,674	40,082	42,985	43,389	42,852	-
対米ドル為替相場(月末)	18.94	19.09	19.15	19.08	19.91	19.66	19.10	19.54	-

(資料)メキシコ中銀、国立統計地理情報院(INEGI)、PEMEX、Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

照会先：国際通貨研究所 麻野 文裕 fumihiro\_asano@iima.or.jp  
戸松 篤志 atsushi\_tomatsu@iima.or.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の販売や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊行ホームページでもご覧いただけます。